

*** 生徒指導通信『井野の白波』は、本校ホームページでも見られます。 ***

緊急連絡先（メールアドレス） takahi-hs10@edu-g.gsn.ed.jp

夏休み中の学校閉鎖期間 8/11～8/16 及び 平常期間中の時間外 に連絡が必要な場合は上記メールアドレスに送信してください。（既配付の令和5年度『夏季休業中の生活心得』より）

情報モラル講習会 感想文優秀作品（抜粋）

【1年 M.Kさん】

ネットに書き込んだことばが侮辱罪になったり、ネットで出会った人に誘拐され殺されたり、自分の投稿した写真が将来会社の上司に見られ不利益になったりするなど、とても恐ろしいと思いました。スマホやネットは便利で楽しいという認識が大きく、スマホを使っているときは恐怖を忘れてしまいます。高校生になって自分のスマホを買ってもらい、嬉しいとともに感じたのは責任感でした。15センチぐらいの小さな機械なのに世界とつながっていて、そのうえ人を死に陥れるという危ないモノ。スマホは精神的な銃のような存在なんだと、今回の講習会を通して思いました。流出して困るものは絶対に投稿しないということと、「おぜのかみさま」を守っていけるようがんばろうと思います。

【1年 A.Eさん】

私は小さいころからインターネットを使っていてインターネットがかなり生活の中に溶け込んでいました。インターネットで友達をつくることもできて、チャットでやりとりを行っていました。しかし、友達の中の一人がいきなり付き合いおう、写真を送って、などと私に個人チャットを送ってきたことがあります。そのとき私は強い迷いと恐怖を感じました。今まで仲良くしてもらったからこそ嫌われたくないという気持ちがあったのだと思います。結局私は写真も何も送らず、その人との関係を切りました。最近ネットで出会った人にだまされる、写真を送ってしまった、恥ずかしいやりとりをして弱みを握られた、という話をよく聞きます。その度に、ああ私がああとき少しでも判断を間違えてしまっていたら、と考えます。

インターネットで身を守るには何が必要かを考えました。それは、投稿メッセージを送る前に一回立ち止まって考えるということです。そうすれば衝動的な炎上やトラブルは避けられるのではないかと思います。

【2年 R.Tさん】

自分がSNSの間違った使い方をするだけで、それが犯罪につながったり、自分も相手も傷つくような事になってしまったりすることを改めて知りました。危険や犯罪は身近に潜んでいるということを実感しました。インターネットを使用する上で一番恐ろしいことは、短時間で広範囲に拡散されてしまい取り消しができないことだと思いました。自分が間違えて投稿してしまった写真も一度投稿したらあっという間に拡散され多くの人に見られ、取り消しても一度見られてしまえばどうにもならないので、そうした時に恥ずかしい思いをするの

も辛い思いをするのも自分なので、悲しい気持ちにならないよう、写真を投稿する時には充分気をつけようと思いました。自分が加害者にも被害者にもならないように、友達と声を掛け合いながら生活していきたいと思います。

【2年 N. Uさん】

自分は大丈夫、などと思っている人こそ、加害者や被害者になってしまうことがあるということを知りました。根拠の無い自信、無関心な人や最新情勢を知らない人、想像力の欠如と理解不足な人が犯罪に該当してしまうかもしれないということがわかりました。

SNSに何かの写真を投稿するときにはデータが残っている場合があるため、スマホの設定を変えたり、しっかりと確認してから投稿することが大切だと感じました。ささいな写真からの情報でどこか特定されてしまつてつきまとわれたりするということを聞いてとても怖いと思いました。

【3年 K. Sくん】

講習会のなかで特に三つ、大切だと思ったことがある。一つ目は、SNSの投稿についてだ。自分が何気なく撮った写真をLINEやInstagramに投稿し、そこに写り込んだものなどでどれくらいの年齢なのか、住所や名前まで特定されてしまうかも知れない。なるべくInstagramなどに写真を投稿しないようにするのがいいと思う。

二つ目は、SNSなどでの誹謗中傷をしないことだ。普段、学校ではいじめをしてはいけないと小学生の頃から何度も言われてきた。しかし、匿名で顔も見られないからといって特定の人を叩いたりしている。匿名だからといって何でもしていいわけではない。

三つ目は、他人事とは思わないことだ。自分はひっかからないからいいや、私には関係ない、などと思うことがとても危険だ。いつどこで起こるか分からない。自分かもしれないし、自分の身内かもしれない。いつ起きてもいいように準備しておいた方がいいのかもしれない。

【3年 R. Oさん】

SNSには自分が思っていた以上にいろいろな危険性が潜んでいることがわかりました。何気なく投稿した文章や写真、動画で自分の人生だけでなく他人の人生も大きく変えてしまう可能性があることはとても恐ろしいことだと思いました。投稿者本人は軽い気持ちで投稿していても、それが周りに大きな影響を与えてしまうかもしれません。なので、SNSを利用する際は、自分の投稿で周りの人を傷つけていないか、迷惑をかけていなかを常に考えながら利用することが大切だと思いました。また、SNSでは嘘の情報も多く含まれています。それらの情報に流されずに自分でしっかり判断して、正しい情報を見極める力もつけていきたいと思います。

RISK FACTOR

想像力欠如 無関心 一時不停止

現実の世界でやっていけないことはインターネットの世界でもやってはいけない。

～交通社会もネット社会も、利用者のルールとマナーで成り立っているね。～

今学期最終週の朝 7月18日 校樹の下にて

高崎警察署と交通安全協会の方々による交通安全指導が行われました。



酷暑がつづく中でヘルメットを着用するのは確かにたいへんだと思います。
でも、万が一のことに遭遇した結果、その暑ささえも感じられなくなるのはゴメンですよね。
この日、交通委員会の生徒も4名参加してくれました。ありがとう。

🍉 みなさんに訊ねます。

この季節は、井野川サイクリングロードもご多分に漏れず草木が生い茂り道幅が狭くなっています。そのような道を自転車で走行しているあなたの前方をジョギングしている人が見えます。いずれは、その人を追い越さなければなりません。さあ、あなたはその人にどのようにして自分の存在を知らせますか？
(えっ！？ 知らせないまま通り抜ける?? それは絶対にダメです。)



Google map により作成

**どのようにしてコミュニケーションを取りますか。これも重要な交通マナーですね。
いくつか方法を考えて、実践してみよう。(ジョギングする側としてはとても怖いでしょうね。)**

🍉 夏休みを利用して各種コンテスト・コンクールに応募してみませんか？

- ①交通安全標語コンクール 8/1～9/30
 - ②高校生自転車交通安全動画コンテスト 8/1～10/13
 - ③いじめ防止ポスターコンクール 9/1～9/29
- 詳しくは、担当西澤に問い合わせるか、各HR掲示のチラシを見てください。

🌻 生徒会 新執行部発足

茶谷姫菜 (2年) 袋畑凌芽 (2年) 堀越 夏 (2年)
赤坂瑠衣 (1年) 田野内 陸 (1年) 熊野寿姫奈 (1年)
武井玲穂 (1年) 7/21 に役員認証式を行います。



- 8/2 高崎地区いじめ防止フォーラム (13:30～ 於高崎市市民活動センターソシアス)
- 8/3 NZマヌレワ高校オンライン姉妹校交流会 (10:50～ 於会議室)
- 8/18 学校説明会 (10:00～ 於玉村町文化センター)
- 10/13 開校40周年記念式典 (於本校)
- 11/1～11/2 スポーツフェスティバル (球技大会&体育祭 於本校)

ういてまで ～水難事故防止～



あせらない あばれない しゃべらない

静かにあおむけの状態になり呼吸を確保する。「背浮き」で待つ。

ペットボトルをあごの下にはさむとよい。

海ではとくに“離岸流”に注意しよう。海岸線と平行に泳いで脱出するとよい。

川では護岸のすぐ近くは深いので注意しよう。しかも、護岸は苔で滑ってつかめない。

ネット依存 ゲーム依存

長期間の休みではインターネットやゲームへの依存が急速に進む心配があります。

依存症は心の病気であり、自分自身の行動をコントロールできない状態です。

そのうちおさまるだろう、スマホを取り上げれば大丈夫だろうと思っていたら、気づいたときには家族も本人も対応できなくなっていたということになりかねません。

遅刻が多くなったり、部活動を辞めたり、生活に支障をきたすようになったら、もはや危険信号です。そのような事態に至る前に、ご家庭で気づいて医療機関の受診を検討する必要があるかもしれません。

現実の生活で心が満たされていないことが原因のようです。自己を認め、自分の将来の姿を思い描き、力を注ぎ込めるものを見つけられるようにしてほしいと思います。

ポロシャツ

- ・ ボタндаウンなので、襟の左右のボタンを留めること。
- ・ 紺色ポロシャツはボタンを全て留めること。
- ・ 白色ポロシャツは第1ボタンを除いて全て留めること。
- ・ 男子はインナーを着用する必要はありません。素肌に着た方が涼しいはずです。

前髪

□前髪が目が大きくなっている生徒が増えてきました。

今年の夏はとりわけ暑いようです。学校生活規則にしたがい、清潔で涼しく、表情豊かに生活しましょう。 ※学校生活規則は本校HPで見られます。

□目は「コミュニケーションツール」でもあり、集団生活では重要な要素を占めます。

□交通安全にも大いに関わることで、目は相手からきちんと見える状態にしておくことを勧めます。イヤホンをしている生徒もいますが、耳も塞がらず五感を研ぎすまして交通安全に努めましょう。



38日間という長い夏休みです。

各自が計画を立てて意義深い時間を過ごしてください。

8月29日（火）に成長した姿で会いましょう。